

town topics

まちの話題

このコーナーは、町の話や活動などを紹介しています。情報があれば、市役所秘書広報課まで。

☎ 22・3111 内線 207

6/11 目標を胸にアメリカ・レントン市へ

生涯学習まちづくりセンター



▲笑顔あふれる親善使節団のメンバー

西脇市中学生親善使節団の結団式を開催。選ばれた中学3年生14人は8月16日から11日間、姉妹都市アメリカ・レントン市を訪問、ホームステイしながら異文化を学びます。

来住壽一市長は「生活習慣・文化の違いを体験できる機会。前向きな気持ちで過ごして欲しい」と激励。中学生らは「大好きな英語を使いたい」「西脇の良さを伝えたい」と抱負を述べました。

6/2 11月3日に横尾美術館がオープン



▲横尾忠則現代美術館の外観

神戸市中央区・横尾忠則現代美術館

西脇市出身の美術家・横尾忠則さんから寄贈・寄託された作品を収蔵する「横尾忠則現代美術館」が公開されました。同美術館は県立美術館王子分館「原田の森ギャラリー」の西館を3月に改装、11月3日に開館する予定です。

記者会見で、横尾さんは「予定調和で進んでいくよりも何が起るかわからない美術館にしたい」と抱負を述べました。

6/16 長年の講師活動に感謝



▲花束を受け取る丸山三郎さん

図書館の読書講座で昭和60年度から27年間にわたって講師を務めた丸山三郎さん（八坂町）が退任、延べ239回の講義を行い773人が受講しました。

丸山さんの功績を称え感謝状を贈呈。丸山さんは「図書館で文学講座を開催するのは珍しい。今後も読書意識の高揚に役立って欲しい」と述べました。

5/29 ふるさとで語る、後輩たちへメッセージ



▲後輩たちに語りかける池田政之さん

西脇市出身の脚本家、池田政之さんの講演会「チャンバラ少年から暴れん坊將軍」が開催されました（帰郷ふるさとDE語る）の第1回目。

池田さんは「一度ぐらい失敗してもあきらめるな」と語り、3月に市内であったドラマ撮影の裏話も披露。生徒会長の小澤裕司君は「池田先輩のように、ふるさと西脇を盛り上げられるような存在になりたい」とお礼を述べました。

西脇中学校体育館

6/17 彩るアジサイを見に多くの来場者

都麻乃郷あじさい園・西林寺



▲アジサイを鑑賞する来場者

梅雨の晴れ間に、今年もあじさいまつりが盛大に開催されました。あじさい園では、数種類のアジサイを見ながらお茶を味わえるお茶席に次々と来園者が訪れていました。

津万地区まちづくり協議会「活き生きTUMA」の皆さんによるわたがしの提供や特産品の販売などもあり、西林寺境内も賑わっていました。

あじさい園は7月8日まで開園しています。



▲双葉学園のよさこい踊り、来場者の飛び入りも多数



▲ニジマスつかみ取りに大はしゃぎ

ホタルが舞う時季、恒例の「ふるさとホタルまつり」が開催されました。

双葉学園の踊りでスタート、来場者も一緒によさこいを踊りました。大道芸ではバルーンアートや皿回しを披露。

続いて、西脇東中学校音楽部の演奏に盛大な拍手が送られました。晴天のもと、水中でニジマスつかみ取りもあり、子どもたちは大騒ぎで泳ぎ回る魚を追いかけていました。

にしわき中畑工場公園

6/2 清流畑谷川でホタルの乱舞を鑑賞



▲野菜のクイズに親子で挑戦



▲お父さんへ感謝のメッセージ

顔絵などを描きました。

就学前の親子を対象にした子育て学習センターの「あそびの広場」が北はりま旬菜館で開催されました。

まずは北はりま農産物直売所出荷者協議会のメンバーが野菜に関するクイズを出題、子どもたちは元気いっぱいに答えていました。

5/31 北はりま旬菜館に元気な声が響く

北はりま旬菜館

7/31 市美術協会日本画部4人展を開催

市役所2階ロビー



▲西脇市美術協会日本画部4人の作品を展示

市役所2階の郷土作家ギャラリーでは、西脇市美術協会日本画部4人の作品10点を展示しています（7月31日まで、土・日・祝日を除く）。

○出展者（敬称略）

- ・長井位久子（郷瀬町）
- ・藤原田鶴子（小坂町）
- ・今村 公義（多可町）
- ・西脇 和子（郷瀬町）